

# 防災対策情報便



令和4年6月号

## 1 「防災気象情報」を活用し、大雨や台風への備えを

気象情報を確認しましょう

災害から命を守るためには、国や都道府県、市町村が行う対策などの「公助」だけでなく、私たち一人一人の「自助」、すなわち、災害に対する備えをしておく、危険を感じたら早めに避難するなど、自らの命を守るための防災行動を起こすことが重要です。

そのような「自助」のために役立つのが、気象庁が発表している気象警報・注意報などの「防災気象情報」です。皆さんが早めの防災行動をとれるよう、気象庁は大雨や台風などに関する防災気象情報を随時提供しています。



大雨や台風時に発表される主な警報・注意報

特別警報	大雨（土砂災害、浸水害）、暴風、波浪、高潮
警報	大雨（土砂災害、浸水害）、洪水、暴風、波浪、高潮
注意報	大雨、洪水、強風、波浪、高潮、雷

【国土交通省 気象庁 QR コード】

ニ崎市を登録しましょう！！

【国土交通省 気象庁ホームページ】

**注目!**

気象警報を発生するような激しい現象は、ひとたび発生すると命に危険が及ぶおそれがあります。そうした現象が予想される数日前から気象庁では「早期注意情報」や「気象情報」を発表し、その後の危険度の高まりに応じて「注意報」、「警報」、「特別警報」を段階的に発表しています。

# 河川の水位を確認しましょう

日頃から天気予報に注意し、大雨や台風などが近づいているときは、テレビやインターネットなどで気象情報や河川情報を確認しましょう。気象情報や雨量、河川の水位の情報などは下記のウェブサイト(国土交通省 川の防災情報)で確認できます。



【国土交通省 川の防災情報 QR コード】

場所を登録することで、自宅や職場周辺、その他河川の状況(水位等)を知ることができます。



尼崎市を登録しましょう！！

全国の洪水の危険度 (洪水予報等) ②

発表情報はありません

情報の探し方を選ぶ

サイト内検索

フリー検索 市町村名から検索 河川名から検索 観測所名から検索

検索したいキーワードを入力してください (最大3...)

検索

自宅等のリスクを調べる

登録した地点の状況を確認できます。

地点1 地点を登録 地点を登録

地図から探す 市町村から探す 並べて見る

【国土交通省 川の防災情報】



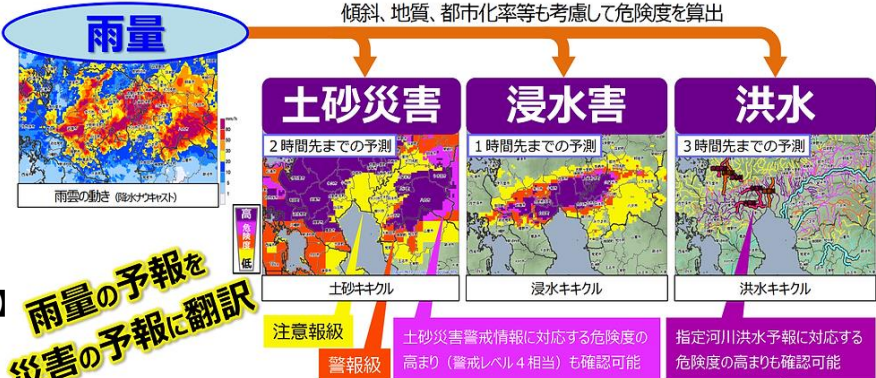
大雨の時に、川や用水路の様子を見に行くことで流されて被害に遭う場合があります。**絶対に川や用水路を見に行くことはやめましょう。**  
また、川が増水している場合には、川の流が速く橋が壊れたり、流されたりして非常に危険ですので、近づかないようにしましょう。

# キキクルで危険度の確認を

気象庁では、地図上のどこで危険度が高まっているかがリアルタイムで色分けされる「キキクル(大雨・洪水警報の危険度分布)」も提供しています。



【国土交通省 気象庁 QR コード】



雨量の予報を  
災害の予報に翻訳

【国土交通省 気象庁ホームページ】

## 日頃からハザードマップで危険箇所をチェック！

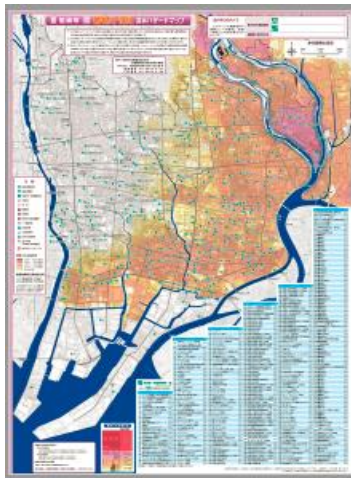
大雨や台風のときには、海岸や増水した川、崖や沢など、危険な場所には近づかないようにしましょう。避難するときも安全なルートを通って移動できるよう、日頃から、市区町村が作成している「ハザードマップ」を活用して、危険箇所を確認しておきましょう。



ハザードマップには、河川が氾濫した場合に浸水が予想される地域などが示されていますので、あらかじめ知っておくことで、早めに避難行動をとったり、危険を回避して移動したりすることができます。

なお、ハザードマップを確認することは重要ですが、過信は禁物です。ハザードマップで危険な地域になっていなくても、「うちは大丈夫」「まだ大丈夫」と甘くみないで、早めに避難行動をとりましょう。

【尼崎市 ハザードマップ】



【例示】猪名川・藻川洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップは、河川が決壊したときに想定される浸水範囲と浸水深等を示したものです。

なお、このマップは想定最大規模降雨によるハザードマップとして公開しています。



## 2 淀川・神崎川及び左門殿川 防潮鉄扉点検操作訓練 を実施します！

洪水、高潮等の来襲に備え、国土交通省近畿地方整備局等の関係 28 機関の協力のもと、淀川、神崎川、左門殿川の防潮鉄扉 17 箇所において防潮扉の開閉に係る点検等のため、防潮鉄扉点検操作訓練を実施します。



令和4年度 淀川・神崎川及び左門殿川防潮扉点検操作訓練

# 夜間通行止め

**7/3(日)午前1時00分頃～2時30分頃**

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止も含めて訓練内容を変更することがあります。  
なお、当日の現場見学はお控えください。

○訓練場所 国道2号 淀川大橋・神崎大橋・左門橋  
国道43号 伝法大橋 【大阪市道】千船大橋・千北橋

○規制内容 車両通行止め(橋梁上は、歩行者・自転車も通行できません)

歩行者・自転車で通行の方は迂回に時間を要しますので、規制時間にご注意ください。

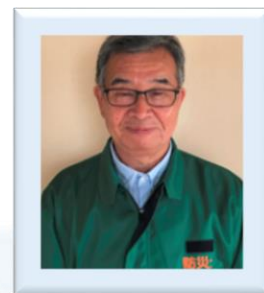


【国土交通省 淀川河川事務所】

- 訓練時には、国道2号、国道43号などの夜間通行止めが発生します。ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力よろしくお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止も含めて訓練内容を変更することがあります。  
中止の場合、7月2日(土曜日)午後9時を目処に「淀川河川事務所」(訓練事務局)のホームページに掲載します。中止の確認は「淀川河川事務所」ホームページ「新着情報」をご覧ください。

### 3 地域の防災 つなぎ隊！！

武庫第11自主防災会の中山さんにお話を伺いました。中山さんは、日頃より災害が「わがこと」であることを意識し、地域の防災活動を積極的に実施されています。



また、訓練時には実際に災害が起きた場合に近い状況下を想定し、避難・救助・救護が少しでも速やかにできるように実践的な訓練を実施されています。

Q 以前より積極的に地域防災活動に参加されていますが、きっかけは何ですか。

A 阪神・淡路大震災を経験したこと、また自治会役員になって地域での福祉・防災を改めて見つめなおすと防災意識が遅れていることを実感したためです。また、この地域は祭りのような地域のイベントが無く、防災訓練をひとつの「イベント的な行事」にしたいと考えました。そうすることで、「楽しく」「堅くならず」に防災意識を向上することができました。

Q 今後、地域防災における課題や取り組んでいきたいことは何ですか。

A 武庫地区も例外なく高齢者率が上がっており、今後、防災リーダーなどの地域防災のキーマンとなる人材の育成、発災時における協力者(共助者)を発掘することが課題と考えています。また、昨年度は新型コロナウイルスの影響で防災訓練の参加者が限定的になってしまったので、今年度は、地域住民の全員に参加を呼び掛けたいと思っています。

Q 行政へのご意見、ご要望はありますか。

A 過去には行っていたのですが、尼崎市内の防災リーダーや防災士の集いが、今後も継続して行っていただければ良いなと思います。所属の組織や地域などの垣根を越えて、お互いの意見を交換することで、災害時における組織間・地域間の相互協力体制を強固なものにできると思います。

